

公益目的支出計画実施報告書等

【別紙1：法人の基本情報】

法人コード	A019277
-------	---------

1. 基本情報

フリガナ	イッパンシャダンホウジントクシマケンホウジンカイレンゴウカイ			
法人の名称	一般社団法人徳島県法人会連合会			
主たる事務所の住所及び連絡先				
住所	郵便番号	都道府県名	市区町村丁番地等	補足住所
	770-0841	徳島県	徳島市八百屋町 3丁目26番地	大同生命 徳島ビル5階
代表電話番号	088-625-5534	内線	FAX番号	088-623-9497
代表電子メールアドレス	e-mail@tokushimakenhouren.com			
ホームページの有無	有			
ホームページアドレス	http s ://hojinkai.zenkokuhojinkai.or.jp/tokushimaken/			
代表者の氏名	岡田 好史			
事業年度	04月01日～03月31日			
事業の概要	全国組織の公益財団法人全国法人会総連合及び県下6法人会と連携し、税知識の普及、納税意識の高揚に繋がる活動や税制・税務に関する提案を行うと共に、地域企業と地域社会の健全な発展を目的に事業を行っています。			

【別紙2：公益目的支出計画実施報告書】

2. 公益目的支出計画実施報告書

【 令和5年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）の概要 】

1. 公益目的財産額	25,556,188円
2. 該当事業年度の公益目的収支差額 (①+②-③)	12,717,187円
①前事業年度末日の公益目的収支差額	11,648,160円
②当該事業年度の公益目的支出の額	3,669,027円
③当該事業年度の実施事業収入の額	2,600,000円
3. 当該事業年度末日の公益目的財産残額	12,839,001円
4. 2の欄に記載した額が計画に記載した見込み額と異なる場合、その概要及び理由	
<p>当該事業年度の継続1における実施事業収入の額と公益目的支出の額は、計画作成時点の見込み額を共に下回っているが、当該事業年度末日の公益目的収支差額は計画における見込み額を3年連続で上回っている。公益目的支出計画の実施期間があと12年間である一方、公益目的収支差額の計画額との差額は213,982円であり、今後の実施事業の規模を鑑みても実施期間に関しては影響がないと考える。</p>	

【公益目的支出計画の状況】

公益目的支出計画の 完了予定事業年度の末日	①. 計画上の完了見込み	令和18年3月31日
	②. ①より早まる見込みの場合	

	前事業年度		当該事業年度		翌事業年度
	計画	実績	計画	実績	計画
公益目的財産額	25,556,188円	25,556,188円	25,556,188円	25,556,188円	25,556,188円
公益目的収支差額	11,366,550円	11,648,160円	12,503,205円	12,717,187円	13,639,860円
公益目的支出の額	3,826,855円	3,969,298円	3,826,855円	3,669,027円	3,826,855円
実施事業収入の額	2,690,200円	2,600,000円	2,690,200円	2,600,000円	2,690,200円
公益目的財産残額	14,189,638円	13,908,028円	13,052,983円	12,839,001円	11,916,328円

(2) [公益目的支出計画実施報告書]

【実施事業（継続事業）の状況等】

事業番号	事業の内容
継 1	法人会が行う税を巡る活動並びに地域企業や社会に資する諸活動及びその支援事業

(1) 計画記載事項

事業の概要	
<p>(1) 法人会の事業活動の基本である税知識の普及、納税意識の高揚、税の提言はもとより、地域の企業や社会への貢献を目的とする活動及びその支援に注力し、また公益財団法人全国法人会総連合（全法連）よりの各法人会事務委託等の助成事業も行っている。こうした事業をはじめとして、県下6法人会の円滑な運営と発展に努めている。それらのうち主な事業は次のとおりである。1. 小学生の「税に関する作文」「絵はがきコンクール」実施の情宣と後援、2. 租税教育及びその支援活動（小学校の出前授業ほか）、3. 税制に関する法人研修会（講師高松国税局担当官ほか）・公益事業推進研修会・各種研修会の充実支援等、4. 税制改正に関する提言活動・税制税務委員会での集約・全法連全国大会での情報収集及び発信等、5. 税を考える週間等の法人会広報活動、6. 文化事業団体や義援金の寄附活動、7. 講演会・研修会等の開催及び各種後援活動、8. 地域団体・諸活動との連携、9. 全法連いちごプロジェクト（家庭使用電力の15%削減運動）の情宣と推進、10. 全法連の助成金運営事務委託事業（事務担当者給与、傘下単位会の助成金及び会計研修会の実施経費等）</p> <p>(2) 専任職員1名と役員1名が必要程度携わり、公益社団法人徳島法人会と同事務室の一面において相互に連携しつつ従事している。(3) 事業実施のための財源は、全法連事務委託費が主なものであるが、これは全法連より適正な助成金運営等のために交付されている。</p>	
(1) 当該事業に係る公益目的支出の見込額	3,826,855円
(2) 当該事業に係る実施事業収入の見込額	2,690,200円

(2) 当該事業年度の実施状況

事業の実施状況について

(1)

1. 小学生の「税に関する作文」「絵はがきコンクール」実施の情宣と後援

全国法人会総連合と連携しての情宣、参加賞等の購入手配（けんたグッズ「マスク5枚組」2,700個）、  
県連会長賞の選出・表彰（副賞図書カード）など。

「税に関する作文」徳島県下応募校104校、応募数1,061件

「絵はがきコンクール」徳島県下応募校69校、応募数1,403件

2. 租税教育及びその支援活動（小学校の出前授業ほか）

徳島県租税教育推進協議会と連携し、徳島県下小学校の出前授業開催を支援。

「暮らしを支える税」のメッセージ入りメモ帳を作成し、県下の小学6年生を対象に約5,000冊を配布。

3. 税制に関する法人研修会（講師高松国税局担当官ほか）・公益事業推進研修会・各種研修会の充実支援等

・3月18日（月）「徳島県下 調査課所管法人税務研修会」

場所：ザ・グランドパレス 参加者：講師3名、参加者19名、事務局2名

4. 税制改正に関する提言活動・税制税務委員会での集約・全法連全国大会での情報収集及び発信等

・6月6日（火）「税制委員会」

場所：ザ・グランドパレス 参加者：12名

・「令和06年度税制改正要望書（徳島県連）」の作成。

・「令和06年度税制改正に関する提言（全法連）」を徳島県選出国会議員4名、地方自治体1団体へ持参。

・10月18日（水）「法人会全国大会（群馬大会）」徳島県下参加者14名

5. 税を考える週間等の法人会広報活動

・11月11日（土）徳島新聞朝刊で、法人会メッセージを掲載。

『税に強い経営者が 次世代を支える！

法人会は「令和6年度税制改正に関する提言」を決議しました。

税を考える週間 11月11日（土）～17日（金）

法人会は会社経営の効率化のためにe-Taxの普及を支援しています。

法人会とは？

1. 企業と社会の発展を目指して国に税の提言！

2. 税の知識を経営の力に！

3. 経営者の仲間ができる！』等

・11月13日（月）～11月17日（金）FM徳島で、法人会メッセージを発信（スポット放送）。

20秒×15回

ラジオCM 子供の夢 篇

『子供：

僕の将来の夢は、社長です！

いっぱい働いて、法人会にも入って、

税金の勉強をしながら、社会に貢献します！

NA：

法人会は、70万社以上が加入する経営者団体。

人脈が繋がり、ビジネスの可能性が広がります。

強い経営のために 法人会です。』

6. 文化事業団体や義援金の寄附活動

実施なし

7. 講演会・研修会等の開催及び各種後援活動

研修会開催

・令和5年4月19日（水）15：00～16：30

「徳島県法人会青年部会連絡協議会 研修会」

演 題：世界は多様性に満ちている！！

バックパッカーが見た！ 世界の暮らし

講 師：江戸小紋空間デザイン 代表

空間コーディネーター

小林 暢世（こばやし のぶよ）氏

場 所：パークウエストン

参加者：43名

・令和5年5月9日（火）14：00～15：30

「徳島県法人会女性部会連絡協議会 研修会」

演 題：元女性南極調理隊員が教える

個人で始めるフードロスへの取り組み

講 師：元南極調理隊員

渡貫 淳子（わたぬき じゅんこ）氏

場 所：ザ・グラントパレス

参加者：44名

・令和5年6月26日（月）17：00～18：00

「(一社) 徳島県法人会連合会 第11回通常総会 研修会」

演 題：世界情勢から見た日本経済の現状と見通し

講 師：経済評論家

辛坊 正記（しんぼう まさき）氏

場 所：ザ・グラントパレス

参加者：64名

単体会開催講演会の共催

実施なし

単体会開催講演会の後援

・令和5年5月11日（木）13：30～15：30

(公社) 徳島法人会主催 研修会

演 題：コミュニケーション基本スキル研修

講 師：能力開発システム研究所 代表 木曾 千草（きそ ちぐさ）氏

場 所：ザ・グラントパレス

・令和5年6月8日（木）15：00～16：30

(公社) 徳島法人会 優良申告法人部会主催 研修会

演 題：日本経済の行方

～地方経済はどうなるのか～

講 師：京都大学大学院教授（元 内閣官房参与）

藤井 聡（ふじい さとし）氏

場 所：ザ・グランドパレス

・令和5年7月4日（火）9：30～16：00

（公社）徳島法人会主催 セミナー

演 題：1日でわかる経理入門セミナー

～基礎から学ぶ！！経理業務の仕組み・流れ・知識・心構え～

講 師：有限会社マスエージェント 代表取締役 林 忠史（はやし ただし）氏

場 所：ザ・グランドパレス

・令和5年8月21日（月）、22日（火）10：00～12：30

（公社）徳島法人会主催 セミナー

演 題：午前の部 ワード基礎講座

講 師：株式会社ブレーン専任講師 中村 和彦（なかむら かずひこ）氏

場 所：ザ・グランドパレス

・令和5年8月21日（月）、22日（火）13：30～16：30

（公社）徳島法人会主催 セミナー

演 題：午後の部 エクセル基礎講座

講 師：株式会社ブレーン専任講師 中村 和彦（なかむら かずひこ）氏

場 所：ザ・グランドパレス

・令和5年9月14日（木）13：30～15：00

（公社）徳島法人会主催 夏季講演会

演 題：悪性リンパ腫《がん》 ～ステージ4からの生還～

講 師：フリーアナウンサー 笠井 信輔（かさい しんすけ）氏

場 所：ザ・グランドパレス

・令和6年1月30日（火）15：30～17：00

（公社）徳島法人会 優良申告法人部会主催 講演会

演 題：おもしろく生きよう！ 人生100年を豊かにする生活設計

講 師：ファイナンシャル・プランナー 生活経済ジャーナリスト

いちのせ かつみ 氏

場 所：パークウエストン

・令和6年2月9日（金）13：30～15：00

（公社）徳島法人会主催 新春講演会

演 題：菊地流 魅力的人生のススメ

講 師：弁護士 菊地 幸夫（きくち ゆきお）氏

場 所：ザ・グランドパレス

・令和6年3月4日（月）15：00～16：30

（公社）徳島法人会主催 健康セミナー

演 題：がんにならない人の法則

講師：医学ジャーナリスト

日本医学ジャーナリスト協会 副会長

一般社団法人日本肥満症予防協会 理事

松井 宏夫（まつい ひろお）氏

場所：ザ・グラントパレス

#### 8. 地域団体・諸活動との連携

後援

なし

参加

なし

#### 9. 全法連いちごプロジェクト（家庭使用電力の15%削減運動）の情宣と推進

- ・令和5年 5月「夏のいちごプロジェクト」実施支援
- ・令和5年11月「冬のいちごプロジェクト」実施支援

#### 10. 全法連の助成金運営事務委託事業

- ・令和5年 4月「令和04年度法人会活動支援事業 実績報告書」精査及び報告
- ・令和6年 1月「令和06年度法人会活動支援事業 申請書」精査及び報告

(2) 専任職員1名と役員1名が必要程度携わり、公益社団法人徳島法人会と同事務室の一面において相互に連携しつつ従事している。

(3) 事業実施のための財源は、全法連事務委託費が主なものであるが、これは全法連より適正な助成金運営等のために交付されている。

①当該事業に係る公益目的支出の額	3,669,027円
②当該事業に係る実施事業収入の額	2,600,000円
③ ①－②の額	1,069,027円
④当該事業に係る損益計算書の費用の額	3,669,027円
⑤当該事業に係る損益計算書の収益の額	2,600,000円

#### ①及び②に記載した額が計画に記載した額と異なる場合、その内容及び理由

当該事業年度の継続1における実施事業収入の額と公益目的支出の額は、計画作成時点の見込み額を共に下回っているが、当該事業年度末日の公益目的収支差額は計画における見込み額を3年連続で上回っている。公益目的支出計画の実施期間があと12年間である一方、公益目的収支差額の計画額との差額は213,982円であり、今後の実施事業の規模を鑑みても実施期間に関しては影響がないと考える。

(3) 実施事業資産の状況等

番号	資産 の名称	時価評価資産の 算定日の時価	移行後に 取得した場合の 取得価額	前事業年度 末日の帳簿価額	当該事業年度 末日の帳簿価額	使用の状況
b 1	電話 加入権	円	円	16,744 円	16,744 円	計画記載どおり継続して 実施事業に使用。 帳簿価額を時価とする。
b 2	敷金	円	円	89,700 円	89,700 円	計画記載どおり継続して 実施事業に使用。 帳簿価額を時価とする。

【実施事業収入の額の算定について】

損益計算書の科目	①損益計算書 の収益の額	②実施事業 収入の額	②の額の算定に当たっての考え方
事業収益 (助成金運営事業収益)	2,000,000 円	2,000,000 円	継1についての助成金運営事業収益は、用途が当該 事業に特定されているため、実施事業収入とする。
受取補助金等 (受取全法連補助金)	600,000 円	600,000 円	継1についての受取全法連補助金は、用途が当該事 業に特定されているため、実施事業収入とする。
計	2,600,000 円	2,600,000 円	

【公益目的支出の額の算定について】

損益計算書の科目	①損益計算書 の費用の額	②公益目的 支出の額	②の額の算定に当たっての考え方
その他	3,669,027 円	3,669,027 円	異なる費用科目はないため、①②は同額である。
	円	円	
計	3,669,027 円	3,669,027 円	

別表 A [公益目的支出計画実施報告書]

【公益目的支出計画実施期間中の収支の見込みについて】

(1) その他の主要な事業について

変更の内容及び公益目的支出計画の実施に対する影響等
該当なし

(2) 資産の取得や処分、借入について

実施内容（計画の変更内容）及び公益目的支出計画の実施に対する影響等
該当なし

別表 B [公益目的支出計画実施報告書]

【引当金等の明細】

(1) 実施事業に係る引当金

番号	引当金の名称	期首残高	当期 増加額	目的	当期減少額		事業		期末残高
					目的使用	その他	区分	番号	
	退職給付引当金	2,746,250 円	97,500 円		0 円	0 円			2,843,750 円
	役員退職慰労 引当金	180,560 円	216,660 円		0 円	0 円			397,220 円

(2) (1) 以外の引当金のうち、算定日において計上していたもの

番号	引当金の名称	期首残高	当期 増加額	目的	当期減少額		期末残高
					目的使用	その他	
		円	円		円	円	0 円
		円	円		円	円	0 円

(3) 「その他支出又は保全が義務付けられているもの」としたものの

番号	財産の名称	期首の価額	当期 増加額	目的	当期減少額		期末の価額
					目的使用	その他	
		円	円		円	円	0 円
		円	円		円	円	0 円